



【教育目標】自ら学び、考え、行動する人 思いやりと責任感のある人 健康で心豊かな人

『3年生、応援しています』

3学期が始まり、すでに三週間がたち、気が付けば1月も残すところあとわずかとなってしまいました。「1月は行き、2月は逃げ、3月は去る」とはよく耳にする言葉ですが、穏やかな季節の春を待ちわびる気持ちがそのように感じさせるのでしょうか？毎日の厳しい寒さのなか、先日TVを見ていると、ニュースで梅の開花を伝えていました。着実に季節は移っているようです。

3年生は、今週より本格的な受験シーズンに突入しました。多くの人が、受験の不安と焦燥と戦っていることと思います。今の気分を季節に例えれば、まさしく寒く厳しい冬でしょうか。でも、「冬きたならば春とうからじ」ともいいます。これまでの自分の頑張りを自信に変えて、そして仲間の「ガンバレ！」という声援を身体いっぱいを感じ、受験に臨んでください。牛二中の全生徒、そして全教職員がみんな一人一人を応援しています！ここまできたら受験日当日まで、しっかりと栄養と睡眠をとり、体調管理に気を付けて生活をしていきましょう。



『「自律と自立」について考える』

この3学期は次学年の0学期と位置づけ、4月からの新しいステージに立つための準備の学期とも考えています。そこで、あらためてこの「自律」と「自立」について考えてみたいと思います。

どちらも「じりつ」と読みますが、それぞれにはどのような意味があるのでしょうか。

「自律」・・・自分で自分の行動に決まりをつけ、それにふさわしい行動をするようにすること

「自立」・・・他の力に頼らないで、自分の力で行動すること

まず、「自律」です。1、2学期と牛込二中生として生活してきたわけですが、自分の行動が学校や社会のルールや決まりに沿っていたか考えてみてください。牛二中生として学習面や生活面、委員会活動・学級活動や部活動などで、自分で正しく判断して行動できていたでしょうか。中学生は、時には大人としてみなされ、正しい判断や行動が求められます。幼い考えやわがままな行動を排除し、自分に厳しくならなければなりません。

次に「自立」です。「他の力にたよらない」とは、一人で生きていく力を持つということです。誰でも困難なことにぶつかり、自分一人の力で解決できないことが起きた場合は誰かに頼るべきです。しかし、やらなければならないことがあっても色々な言い訳をして先延ばしにしたり、いい加減に終わらせたり、面倒なことを避け楽な方に進んでいては、いつまでたっても人としての成長も進歩もありません。

本校の教育目標の一つ目は「自ら学び、考え、行動する人」です。まさに、この「自律し、自立する生徒」になってもらいたいという願いが込められています。

校内作品展

1月17日（木）～19日（土）まで「校内作品展」が行われました。110名の保護者・地域の皆様にご参観いただきました。

お忙しい中ご来校いただきありがとうございました。

【第1学年】

国語 書初め「青雲大志」「理想の人」
書写

社会 オリジナル国旗

理科 岩石調べ

美術 デッサン

技術 杉小物・杉ラック

家庭 ペンケース

家族のための食事作り

英語 Greeting Cards

総合的な学習の時間

女神湖移動教室（陶器・壁新聞）
職場訪問（まとめ新聞）



【第2学年】

国語 書初め「新春の夢」「調和の美」
書写

社会 世界の国調べ

理科 動物調べ

美術 絵文字

技術 杉ラック

大根レポート

家庭 エコバック

世界の料理レポート

英語 My Dream

My Summer Vacation

総合的な学習の時間

職場体験（壁新聞）



【第3学年】

国語 書初め「輝く前途」「夢抱く早春」
書写

美術 おめん・ペン皿

技術 名刺・キーホルダー

家庭 フエルト絵本

保育体験レポート



英語 My best memory in U2JHS

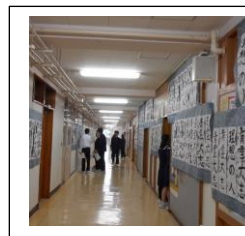
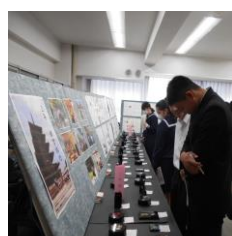
総合的な学習の時間

修学旅行（漆器加飾・まとめ新聞）

【美術部】 絵画

【英語部】 世界のスポーツ紹介

【PTA・地域他】 切り絵・絵画・陶器
リース・パズル



保護者・地域の方の感想

- ・初めて作品展を見ました。とても見応えのあるものでした。日々学校生活を頑張っている様子がわかり良かったです。
- ・全学年ともよく頑張った作品ばかりで驚きました。
- ・習字の筆使い、やはり中学生ですね。集中力を感じました。どの作品も素晴らしいと思います。個性的です。

いじめ防止講演会

1月18日（金）に1・2年生対象に「いじめ防止講演会」を行いました。



「牛込二中はいじめを許さない」というテーマのもと、NPO法人ユースガーディアン代表理事・阿部泰尚様を講師にお迎えし、「いじめは卑怯な行為である」「傍観者になってはいけない」ということについて深く考える時間になりました。